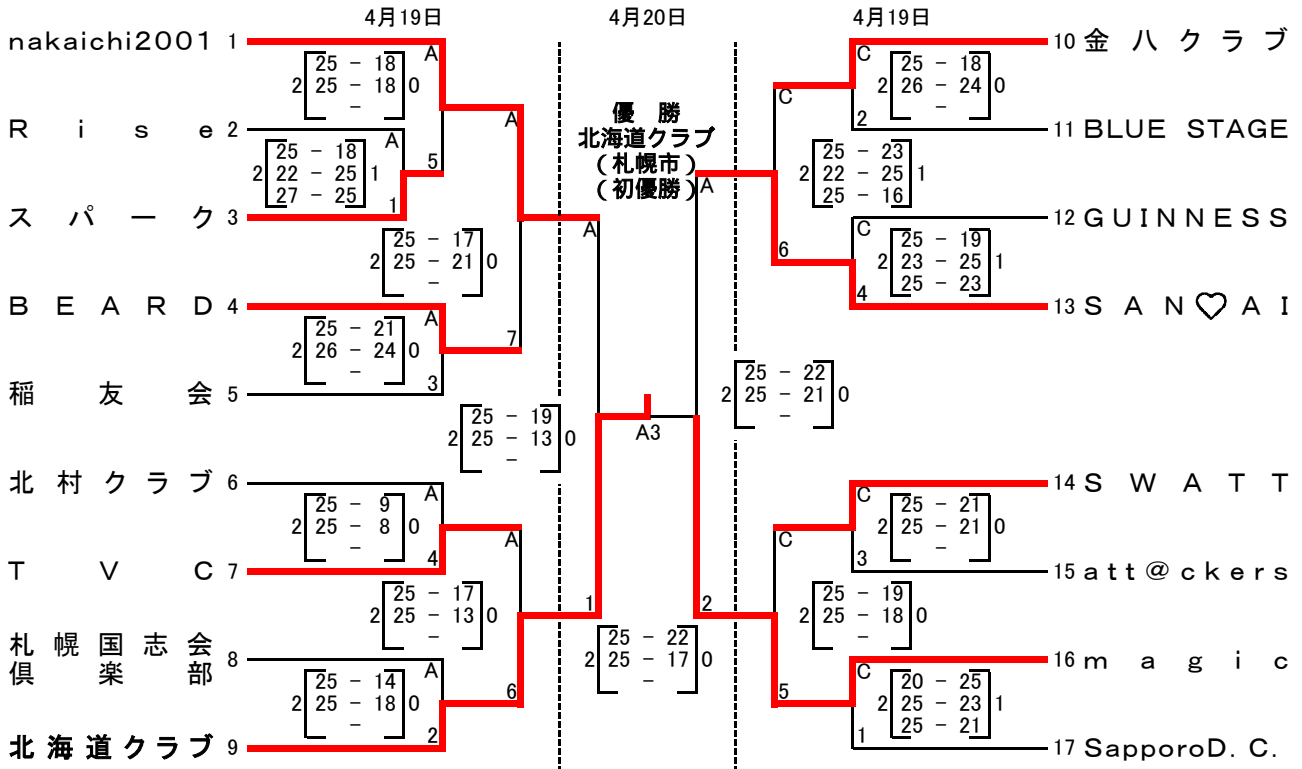


第19回 6人制会長杯争奪大会

平成20年4月19日(土), 20日(日) 野幌総合運動公園総合体育館

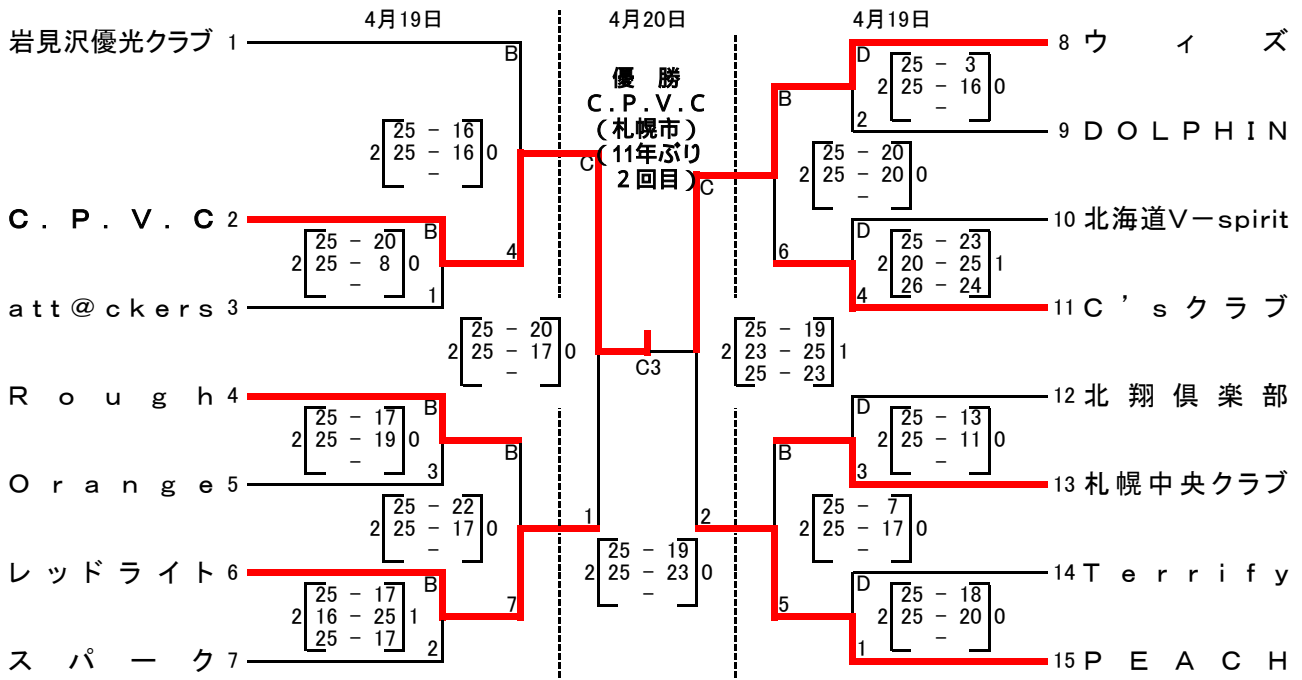
大会長: 吉川 貴盛
 大会委員長: 大西 久幸
 競技委員長: 佐藤 充昭
 審判委員長: 新見 登
 総務委員長: 沓沢 幸一

【男子の部】



戦評(6人制男子決勝戦)1セット、序盤はお互いに一歩も譲らずシーソーゲームとなる。中盤高さに勝る北海道クラブが、17番杉田のブロック等で引き離す。対するmagicも粘り応戦するが、中盤の差を縮めることができず25-22で北海道クラブが先取る。2セット、何とかこのセットを取って対に持ち込みたいmagicはスタートから積極的に攻めるが、北海道クラブのディフェンスがそれを許さず、逆に高さのあるブロックからの攻撃で徐々に点差が広がる。magicも粘り強いレシーブで追いつかんとするが、最後まで流れをつかめず、北海道クラブが25-17と連取し初優勝を飾る。

【女子の部】



戦評(6人制女子決勝戦)1セット、前半ウイズのミスが続くCPVCが8-3とリードする。ウイズは4番富澤にボールを集め応戦したが、CPVC13番青山が要所でスパイクを決め、25-19と先取る。2セット、ウイズは前半、足が動かさずリードを許し最高8点の差をつけられたが、後半はエース7番斎藤、4番富澤にボールを集め22-22と追いつき接戦となる。しかし最後はCPVC13番青山の活躍で25-23と連取し、11年ぶり2回目の優勝を飾った。

【成績結果】

男子の部	優勝 北海道クラブ (札幌市)	準優勝 magic (札幌市)	3位 nakaichi2001 (札幌市) SAN♡AI (南幌町)
女子の部	優勝 C.P.V.C (札幌市)	準優勝 ウイズ (江別市)	3位 レッドライト (札幌市) PEACH (札幌市)